

# 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 初期研修医 達成目標志向研修プログラム

## 教育目標

- ・水電解質・酸塩基平衡異常患者の病態を把握・評価し、マネジメントが出来る
- ・腎炎・ネフローゼの診断法・鑑別法を知り、腎生検の適応や方法、治療法の基本を知る。
- ・急性腎障害・慢性腎臓病のメカニズム・症候・診断法を理解する。又、そのような患者に  
対して腎保護的な対応を行い、必要に応じて専門医にコンサルトが出来る
- ・透析療法の原理を理解し、その適応を理解する。又、末期腎不全の導入法や合併症管理、一般的なケアの注意点を知る

以下は研修において、獲得を達成すべき最低限の項目である

### (1) 病歴聴取

- ・CKDの主要な原疾患（高血圧・糖尿病・腎炎）
- ・AKIのリスク因子（低血圧・体液量欠乏・腎毒性物質の曝露）
- ・腎炎・ネフローゼ（健診や妊娠時の尿異常、家族歴）
- ・腎機能やバイタルサインを、一時点でなく経時的に評価できる
- ・患者のみならず、家族・介護者から必要な病歴が聴取できる
- ・患者の家庭環境や社会環境を把握することができる

### (2) 診察法

- ・体液量の評価ができる
- ・バイタルサインの評価ができる
- ・動脈硬化（腎動脈含め）の評価ができる
- ・腎触診法・肋骨椎骨角叩打法ができる
- ・尿毒症の評価ができる
- ・透析アクセスの視診・聴診ができる

### (3) 手技・検査法

- ・尿沈査評価ができる
- ・尿蛋白定性・定量評価ができる
- ・腎機能の各種検査法を知り、評価ができる
- ・血液ガスの評価ができる
- ・腎炎・ネフローゼにおける血清学的検査を解釈できる

- ・体液量を血液/尿検査・画像から評価できる

#### (4) 治療法

- ・高血圧患者の生活指導・食事療法を理解している
- ・腎疾患患者の生活指導・食事療法を理解している
- ・一般的な降圧療法の仕方を理解している
- ・腎疾患患者の降圧療法の仕方を理解している
- ・高血圧緊急症の対応を理解している
- ・利尿薬の使用法・使い分けを理解している
- ・心不全・肺水腫に対する利尿薬・除水法を理解している
- ・輸液療法の基本を理解している
- ・ショックへの対応の基本を理解している
- ・ステロイド・免疫抑制薬の使い方・副作用を理解している
- ・貧血・MBD・高脂血症・高尿酸血症の治療を理解している

#### (5) 医学知識・アカデミア

- ・PubMed 検索などによる EBM 実践ができる
- ・臨床研究論文を読むことが出来る（研究デザインを理解し、PECO を知っている）
- ・クルズス（Didactic session）に参加した
- ・当科の症例で内科学会用サマリーの作成を行った
- ・当科の症例で学会発表・論文作成を予定している

#### (6) コミュニケーション・スキル

- ・患者および家族との良好な関係を築く
- ・症例プレゼンテーションが的確に行える
- ・協調性をもってチーム医療（医師・コメディカル）を実践できる
- ・患者・家族から手技・治療等の Informed consent を取得できる

#### (7) プロフェッショナルリズム

- ・積極的に患者ケアに参加し、医学知識・手技獲得に努める
- ・与えられた仕事に対して、最後まで責任を持って取り組む
- ・他人（患者・同僚・コメディカル）を尊重し、誠実・熱意を持ってチーム医療を行う
- ・事務仕事（サマリー・診断書など）を時間通りに行う